

大学番号：061

注3

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

和歌山大学 システム工学部 システム工学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 和歌山大学

平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画課

職名・氏名 企画課長 ミナカタ 南方 ノブユキ 伸之

電話番号 073-457-7059

（夜間） 073-457-7059

F A X 073-457-7020

e-mail kikaku@center.wakayama-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

システム工学部

<システム工学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	30
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	31
5. 教員組織の状況	32
6. 留意事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 和歌山大学

(2) 大学名

和歌山大学

(3) 大学の位置

〒640-8510
和歌山県和歌山市栄谷930番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(タキ ヒロカズ) 瀧 寛和 (平成27年4月)		
理事	(イケギワ ヒロユキ) 池際 博行 (平成25年1月)	(イシヅカ ワタル) 石塚 亙 (平成29年4月)	任期満了のため 平成29年4月1日 (29)
	(ヤマダ ヨシハル) 山田 良治 (平成27年4月)	(エンドウ フビト) 遠藤 史 (平成29年4月)	任期満了のため 平成29年4月1日 (29)
	(シマムラ トミオ) 島村 富雄 (平成25年1月)	(ヤマグチ ヨシブミ) 山口 良文 (平成28年4月)	辞任のため 平成28年4月1日
	(ゴ カイゲン) 呉 海元 (平成27年4月)		
学部長	(イトウ チヒロ) 伊東 千尋 (平成25年4月)	(ムネモリ ジュン) 宗森 純 (平成29年4月)	任期満了のため 平成29年4月1日 (29)
学科長等	—	—	

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
 平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位 (大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合 (平成30年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
システム工学部 システム工学科 学士 (工学)	工学関係	4 年	305 人	20 3年次	1260 人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要 (別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度 平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	305人 (-) []	人	305人 (-) []	人	305人 (20) [-]	人	305人 (20) []	人	1.01倍	
志願者数	1164 (-) [-]	(-) [-]	1219 (-) [-]	(-) [-]	1152 (89) [-]	(-) [-]	1283 (57) [-]	(-) [-]		
受験者数	798 (-) []	(-) [-]	858 (-) [-]	(-) [-]	826 (80) [-]	(-) [-]	914 (53) [-]	(-) [-]		
合格者数	361 (-) [-]	(-) [-]	346 (-) [-]	(-) [-]	349 (29) [-]	(-) [-]	369 (29) [-]	(-) [-]		
B 入学者数	305 (-) [-]	(-) [-]	309 (-) [-]	(-) [-]	306 (23) [-]	(-) [-]	318 (20) [-]	(-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.01		1.00		1.04			

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	305 [-] (-)	[-] (-)	309 [-] (-)	[-] (-)	306 [-] (-)	[-] (-)	318 [] (-)	[] (-)	
2年次	/		302 [-] (-)	[-] (-)	306 [-] (-)	[-] (-)	305 [] ()	[] ()	
3年次	/		/		325 [-] (-)	[-] (-)	326 [] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		321 [] ()	[] ()	
計	305 [-] (-)		611 [-] (-)		937 [-] (-)		1270 [] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	305 人	0 人	平成27年度	0 人	- 人	
平成28年度	611 人	3 人	平成27年度	3 人	- 人	他の教育機関への入学・転学(3人)
			平成28年度	0 人	- 人	
平成29年度	937 人	3 人	平成27年度	0 人	- 人	
			平成28年度	3 人	- 人	他の教育機関への入学・転学(3人)
			平成29年度	0 人	- 人	
平成30年度	1270 人	5 人	平成27年度	4 人	- 人	他の教育機関への入学・転学(1人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、進路変更(2人)
			平成28年度	0 人	- 人	
			平成29年度	1 人	- 人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成30年度	0 人	- 人	
合計	3123 人	11 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{305} = \boxed{0} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{611} = \boxed{0.49} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{937} = \boxed{0.32} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{1270} = \boxed{0.39} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<システム工学部 システム工学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配属年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	英語初級Ⅰ	1前	2								兼1
	英語初級Ⅱ	1後	2								兼1
	英語中級Ⅰ	2前	2								兼1
	英語中級Ⅱ	2後	2								兼1
	ドイツ語Ⅰ	1前		4							兼1
	ドイツ語Ⅱ	1後		4							兼1
	フランス語Ⅰ	1前		4							兼1
	フランス語Ⅱ	1後		4							兼1
	中国語Ⅰ	1前		4							兼1
	中国語Ⅱ	1後		4							兼1
	ハンガールⅠ	1前		4							兼1
	ハンガールⅡ	1後		4							兼1
	日本語Ⅰ	1前		2							兼1
	日本語Ⅱ	1後		2							兼1
	言語学	1-2-1-489		2							兼1
	経済学の考え方	1-2-1-489		2							兼1
	数学AⅠ	1-2-1-489		2							兼1
	数学AⅡ	1-2-1-489		2							兼1
	哲学	1-2-1-489		2							兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2-1-489		2							兼8
	地球学	1-2-1-489		2							兼1
	音楽学	1-2-1-489		2							兼1
	宇宙科学	1-2-1-489		2							兼2
教	考古学	1-2-1-489		2							兼1
養	食と健康	1-2-1-489		2							兼1
科	「いのち」と「かたち」のフィロソフィア	1-2-1-489		2							兼1
目	民俗芸能論	1-2-1-489		2							兼1
	現代の宗教学	1-2-1-489		2							兼1
	美術史	1-2-1-489		2							兼1
	心理学概論	1-2-1-489		2							兼1
	観光と色彩	1-2-1-489		2							兼1
	外国文学	1-2-1-489		2							兼3
	現代日本の表現	1-2-1-489		2							兼1
	日本古典文学	1-2-1-489		2							兼1
	英語の歴史	1-2-1-489		2							兼1
	ことばと文化	1-2-1-489		2							兼1
	記憶力と認知力	1-2-1-489		2							兼1
	心理学総論	1-2-1-489		2							兼1
	人文地理学	1-2-1-489		2							兼1
	日本の文化と国際交流	1-2-1-489		2							兼1
	教養としての政治学	1-2-1-489		2							兼1
	国際開発論	1-2-1-489		2							兼1
	世界の観光・日本の観光	1-2-1-489		2							兼1
	歴史学	1-2-1-489		2							兼1
	JAPAN STUDY1	1-2-1-489		2							兼1
	ASEANと日本	1-2-1-489		2							兼1
	JAPAN STUDY2	1-2-1-489		2							兼1
	社会哲学	1-2-1-489		2							兼1
	地域づくり概論	1-2-1-489		2							兼1
	企業の仕組み	1-2-1-489		2							兼1
	日本国憲法	1-2-1-489		2							兼1
	生活を創る	1-2-1-489		2							兼5

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配属年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	英語Ⅰ	1前	2								兼1
	英語Ⅱ	1後	2								兼1
	英語Ⅲ	2前	2								兼1
	英語Ⅳ	2後	2								兼1
	ドイツ語初級Ⅰ	1前		4							兼1
	ドイツ語初級Ⅱ	1後		4							兼1
	フランス語初級Ⅰ	1前		4							兼1
	フランス語初級Ⅱ	1後		4							兼1
	中国語初級Ⅰ	1前		4							兼1
	中国語初級Ⅱ	1後		4							兼1
	ハンガール初級Ⅰ	1前		4							兼1
	ハンガール初級Ⅱ	1後		4							兼1
	日本語Ⅰ	1前		2							兼1
	日本語Ⅱ	1後		2							兼1
	言語学	1-2-1-489		2							兼1
	経済学の考え方	1-2-1-489		2							兼1
	数学AⅠ	1-2-1-489		2							兼1
	数学AⅡ	1-2-1-489		2							兼1
	哲学	1-2-1-489		2							兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2-1-489		2							兼7
	地球学	1-2-1-489		2							兼1
	音楽学	1-2-1-489		2							兼1
	宇宙科学	1-2-1-489		2							兼2
教	天文学	1-2-1-489		2							兼4
養	考古学	1-2-1-489		2							兼1
科	食と健康	1-2-1-489		2							兼1
目	「いのち」と「かたち」のフィロソフィア	1-2-1-489		2							兼1
	民俗芸能論	1-2-1-489		2							兼1
	現代の宗教学	1-2-1-489		2							兼1
	西洋美術史	1-2-1-489		2							兼1
	心理学概論	1-2-1-489		2							兼1
	観光と色彩	1-2-1-489		2							兼1
	外国文学	1-2-1-489		2							兼3
	現代日本の表現	1-2-1-489		2							兼1
	日本古典文学	1-2-1-489		2							兼1
	英語の歴史	1-2-1-489		2							兼1
	ことばと文化	1-2-1-489		2							兼1
	記憶力と認知力	1-2-1-489		2							兼1
	心理学総論	1-2-1-489		2							兼1
	人文地理学	1-2-1-489		2							兼1
	日本の文化と国際交流	1-2-1-489		2							兼1
	教養としての政治学	1-2-1-489		2							兼1
	国際開発論	1-2-1-489		2							兼1
	世界の観光・日本の観光	1-2-1-489		2							兼1
	歴史学	1-2-1-489		2							兼1
	JAPAN STUDY1	1-2-1-489		2							兼1
	ASEANと日本	1-2-1-489		2							兼1
	JAPAN STUDY2	1-2-1-489		2							兼1
	社会哲学	1-2-1-489		2							兼1
	地域づくり概論	1-2-1-489		2							兼1
	企業の仕組み	1-2-1-489		2							兼1
	日本国憲法	1-2-1-489		2							兼1
	生活を創る	1-2-1-489		2							兼5

	現代の観光	12-2-488	2							兼1	現代の観光	12-2-488	2							兼1
	「教養の森」ゼミナール4	12-2-488	2	1						兼4	「教養の森」ゼミナール12	12-2-488	2	1						兼5
	「教養の森」ゼミナール5	12-2-488	2	1						兼4	「教養の森」ゼミナール13	12-2-488	2	1						兼5
	21世紀サイエンス論	12-2-488	2	1	1					兼2	21世紀サイエンス論	12-2-488	2	1	1					兼2
	21世紀大学論	12-2-488	2							兼3	21世紀大学論	12-2-488	2							兼3
	21世紀KUMAGUSU学	12-2-488	2							兼1	21世紀KUMAGUSU学	12-2-488	2							兼1
	21世紀図書館学	12-2-488	2							兼1	21世紀図書館学	12-2-488	2							兼1
	Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	12-2-488	2							兼1	Survey of Pre-Modern Japanese Poetry in Translation	12-2-488	2							兼1
	21世紀文学論	12-2-488	2							兼1	21世紀文学論	12-2-488	2							兼1
	21世紀ファッション学	12-2-488	2							兼1	21世紀ファッション学	12-2-488	2							兼1
	Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	12-2-488	2							兼1	Survey of Pre-Modern Japanese Prose in Translation	12-2-488	2							兼1
	21世紀倫理学	12-2-488	2	1						兼2	21世紀倫理学	12-2-488	2		1					兼2
	観光と地域の活性	12-2-488	2							兼1	観光と地域の活性	12-2-488	2							兼1
	わかやまを学ぶ	12-2-488	2	1						兼4	わかやまを学ぶ	12-2-488	2		1					兼10
	和歌山の歴史と文化	12-2-488	2							兼1	和歌山の歴史と文化	12-2-488	2							兼1
	熊野古道と世界遺産	12-2-488	2							兼1	熊野古道と世界遺産	12-2-488	2							兼1
	キャリアデザインを考える	2前	2							兼5	キャリアデザインを考える	2前	2							兼4
	グローバル起業論	12-2-488	2							兼1	グローバル起業論	12-2-488	2							兼1
	和歌山企業トップ経営論	12-2-488	2							兼1	和歌山企業トップ経営論	12-2-488	2		1					兼1
	教育学概論	12-2-488	2							兼1	教育学概論	12-2-488	2							兼1
	情報通信システムのしくみ	12-2-488	2	2	4	1				兼1	情報通信システムのしくみ	12-2-488	2	2	4	1				兼1
	学生生活の危機管理	12-2-488	2							兼2	学生生活の危機管理	12-2-488	2							兼8
	情報科学入門	12-2-488	2	5	2	1				兼1	情報科学入門	12-2-488	2	5	2	1				兼1
	教育学総論	12-2-488	2							兼1	教育学総論	12-2-488	2							兼1
	海外留学入門	12-2-488	2							兼1	海外留学入門	12-2-488	2							兼1
	日本事情	12-2-488	2							兼1	日本事情	12-2-488	2							兼1
	日本文化と入門ビジネスジャパニーズ1	12-2-488	2							兼1	日本文化と入門ビジネスジャパニーズ1	12-2-488	2							兼1
	大学生の読み書き I	12-2-488	2							兼3	大学生の読み書き I	12-2-488	2							兼3
教	海外語学・社会演習A	12-2-488	2							兼2	海外語学・社会演習A	12-2-488	2							兼2
養	海外語学・社会演習C	12-2-488	2							兼2	海外語学・社会演習C	12-2-488	2							兼2
	海外語学・社会演習D	12-2-488	1							兼1	海外語学・社会演習D	12-2-488	1							兼1
	大学生の読み書き II	12-2-488	2							兼3	大学生の読み書き II	12-2-488	2							兼3
科	外国語としての日本語を学ぶ	12-2-488	2							兼1	外国語としての日本語を学ぶ	12-2-488	2							兼1
	日本文化と入門ビジネスジャパニーズ2	12-2-488	2							兼1	日本文化と入門ビジネスジャパニーズ2	12-2-488	2							兼1
目	海外語学・社会演習B	12-2-488	2							兼1	海外語学・社会演習B	12-2-488	2							兼1
	基礎協働演習	12-2-488	2	1	1					兼4	基礎協働演習	12-2-488	2	1	1					兼2
	熊野フィールド体験A	12-2-488	2	1	1					兼6	熊野フィールド体験A	12-2-488	2	1	1					兼4
	ソフトスキル論	12-2-488	2	1	1					兼4	ソフトスキル論	12-2-488	2	1	1					兼2
	農村の仕事と技術の魅力	12-2-488	2							兼1	わかやま農村技術論	12-2-488	2							兼1
	地域協働演習	12-2-488	2							兼3	地域協働演習	12-2-488	2		1					兼2
	熊野フィールド体験B	12-2-488	2	1	1					兼6	熊野フィールド体験B	12-2-488	2	1	1					兼3
	リーダーシップ・チームワーク実習	12-2-488	2							兼2	リーダーシップ・チームワーク実習	12-2-488	2							兼2
	わかやま海洋環境体験実習	12-2-488	2							兼3	わかやま海洋環境体験実習	12-2-488	2							兼3
	自主演習	12-2-488	2	29	36	4	10			兼182	自主演習	12-2-488	2	33	31	8	9			兼192
	紀州郷土学C	12-2-488	2							兼6	紀州郷土学2C	12-2-488	2							兼4
	高齢化社会の住まいと地域環境	12-2-488	2	1						兼2	高齢化社会の住まいと地域環境	12-2-488	2	1						兼2
	地域暮らしの安全学B	12-2-488	2	3	2	1					地域暮らしの安全学D	12-2-488	2	3	2	1				兼2
	みんなの科学入門	12-2-488	2	1	2						みんなの科学入門	12-2-488	2	1	2					兼2
	紀州郷土学D	12-2-488	2	1						兼5	紀州郷土学2D	12-2-488	2	1						兼2
	食と農の経済学	12-2-488	2							兼1	食と農の経済学	12-2-488	2							兼1
	地域暮らしの安全学C	12-2-488	2							兼6	地域暮らしの安全学C	12-2-488	2							兼6
	地域づくり戦略論	12-2-488	2								地域づくり戦略論C	12-2-488	2							兼1
											地域づくり戦略論D	12-2-488	2							兼1
	西ヨーロッパの文学と社会	12-2-488	2							兼2	西ヨーロッパの文学と社会	12-2-488	2							兼2
	現代健康・スポーツ論S	12-2-488	2							兼2	現代健康・スポーツ論L	12-2-488	2							兼2
	スポーツ実習 I	1前	1							兼1	スポーツ実習 I	1前	1							兼1
	スポーツ実習 II	1後	1							兼1	スポーツ実習 II	1後	1							兼1
	体育一般	1前後	1							兼1	体育一般	1前後	1							兼1
											社会科学方法論	12-2-488	2							兼1
											「学問」と私1	12-2-488	2	1						兼12
											ミュージアムを使う	12-2-488	2							兼1
											「学問」と私2	12-2-488	2							兼1
											ミュージアムを創る	12-2-488	2							兼1

無線通信システム	2後	2		1					
Webアプリケーション構築演習	3前	2			1				
ネットワーク情報学演習★	3後	2	1	3	2			兼3	
【知能情報学】									
応用解析	2前	2			1				
人工知能★	2前	2	1						
信号とシステム★	2後	2		1					
アルゴリズム演習II	2後	2		1					
知能ロボット概論	3前	2	1						
パターン認識演習	3前	2	1						
ビジュアル情報演習	3前	2		2					
知能システム演習	3後	2	1	1		1			
ビジュアル情報論★	3後	2		1					
知能情報学演習★	3後	2		5	3		1		
【機械電子制御】									
機械設計★	2前	2	1		1				
材料力学★	2前	2		1					
熱力学	2後	2		1					
流体力学★	2後	2		1					
機械力学★	2後	2		1					
コンピュータ工学	2後	2		1					
制御工学	3前	2		1					
システム工学	3前	2			1				
アクチュエータ工学	3前	2	1						
機械電子制御実験★	3前	2		1		1			
ロボット工学	3後	2		1					
ロボットビジョン	3後	2		2					
組込みシステム	3後	2			1				
制御系設計	3後	2	1	1					
機械電子制御研究実習★	3後	2	1	1		1			
【電子計測】									
デジタル回路	2前	2		1					
電磁気学★	2後	2	1						
電磁気学演習	2後	1		1					
光学★	2後	2	1						
計測とセンサ★	2後	2	1						
電子回路I	3前	2		1					
電磁波工学	3前	2	1						
アナログ信号処理	3前	2	1						
計測システム実験A★	3前	2		1		2			
電子回路II	3後	2		1					
光エレクトロニクス	3後	2		1					
デジタル信号処理	3後	2	1						
計測システム	3後	2		2					
計測システム実験B★	3後	2		2					
電子計測研究実習★	3後	2	1	1		1			
【化学】									
有機化学I	2前	2		1					
無機化学I	2前	2	1						
分析化学I	2前	2		1					
基礎化学実験★	2前	2		3					
有機化学II	2後	2		1					
分析化学II	2後	2		1					
構造解析	2後	2		1					
構造化学	2後	2	1						
化学演習★	2後	1		2					
有機理論化学	3前	2		1					
無機化学II	3前	2	1						
高分子化学	3前	2	1						

メジャー科目

無線通信システム	2後	2	1	4					
Webアプリケーション構築演習	3前	2		1	4				
ネットワーク情報学演習★	3後	2	2	5	2			兼3	
【知能情報学】									
応用解析	2前	2	1		4				
人工知能★	2前	2	4	1	1				
信号とシステム★	2後	2	1	4					
アルゴリズム演習II	2後	2		1					
計算機システムII	2後	2	1						
知能ロボット概論	3前	2	1						
パターン認識演習	3前	2	1						
ビジュアル情報演習	3前	2	1	1					
知能システム演習	3後	2	4	1	1	1			
ビジュアル情報論★	2後	2	1	4					
知能情報学演習★	3後	2	4	2	1	1			
【機械電子制御】									
機械設計★	2前	2	1		1				
材料力学★	2前	2		1					
熱力学	2後	2		1					
流体力学★	2後	2		1					
機械力学★	2後	2	1	4					
コンピュータ工学	2後	2		1					
制御工学	3前	2	1	4					
システム工学	3前	2			1				
アクチュエータ工学	3前	2	1						
機械電子制御実験★	3前	2		4	1	4			
ロボット工学	3後	2		1					
ロボットビジョン	3後	2		2					
組込みシステム	3後	2			1				
制御系設計	3後	2	1	4	1				
機械電子制御研究実習★	3後	2	2	3	3	4			
【電子計測】									
デジタル回路	2前	2	1	4					
電磁気学★	2後	2	1						
電磁気学演習	2後	1		4	1	1			
光学★	2後	2	1						
計測とセンサ★	2後	2	1						
電子回路I	3前	2		1					
電磁波工学	3前	2	1						
アナログ信号処理	3前	2	1						
計測システム実験A★	3前	2	1	4		2			
電子回路II	3後	2		4	1				
光エレクトロニクス	3後	2		4	1				
デジタル信号処理	3後	2	1						
計測システム	3後	2	1	2					
計測システム実験B★	3後	2	1	2	1				
電子計測研究実習★	3後	2	2	4		1			
【化学】									
有機化学I	2前	2		1					
無機化学I	2前	2	1						
分析化学I	2前	2	1	4					
基礎化学実験★	2前	2	1	2					
基礎生命科学	2前	2	2	1					
プラスチック成形技術	2前	2	2	1				兼4	
有機化学II	2後	2		1					
分析化学II	2後	2	1	4					
構造解析	2後	2		1					
構造化学	2後	2	1						
生命科学	2後	2	2	1					
化学演習★	2後	1		5					
有機理論化学	3前	2		1					
無機化学II	3前	2	1						
高分子化学	3後	2	1						

メジャー科目

【社会情報学】						
情報システム基盤技術★	2前	2	1			
インターネット技術★	2前	2	1			
プログラム設計技法	2前	2		1	1	
プログラミング言語★	2後	2	1			
HCIデザイン★	2後	2		1		
情報システム開発演習☆	2後	2	2		1	
基礎情報工学	2後	2	1			
社会情報学セミナーI★	3前	2	3	2	2	
データマイニング	3前	2	1			
システム要求分析・評価法★	3後	2	1			
社会情報学セミナーII★	3後	2	3	2	2	
知能情報論	3後	2				兼1
アルゴリズム設計	3後	2		1		
システム設計情報論	4前	2				兼1
モバイルシステム技術論	4前	2	1			
【メディアデザイン】						
メディア情報数理★	2前	2	1			
デザイン制作☆	2前	2	1		1	
デザイン基礎概論★	2前	2	1		1	1
デザイン企画論★	2後	2	1			
図形数理★	2後	2		1		
サウンドプログラミング演習☆	2後	1	1		1	
CG制作演習☆	2後	1		1		
デザイン表現演習☆	2後	1			1	1
人間工学	2後	2			1	
イメージ情報処理★	3前	2		1		
メディアデザインセミナーI★	3前	2	2	3	1	2
メディアデザインセミナーII★	3後	2	2	3	1	2
インテリアデザイン論	3後	2			1	
コンピュータグラフィックス★	3後	2		1		
ユーザエクスペリエンスデザイン	3後	2				
コンピュータビジョン	4前	2		1		
音響設計論	4前	2	1			
CAD演習☆	4前	1			1	
【ネットワーク情報学・知能情報学】						
データ構造とアルゴリズム★	2前	2	1			
計算機システム★	2前	2		1		
アルゴリズム演習I★	2前	2	2	3	1	
離散数学★	2前	2	1			
論理回路★	2前	2	1			
システムソフトウェア★	2後	2	1			
情報システム実験★	3前	2		2	1	
【機械電子制御・電子計測】						
複素解析★	2前	2		1		
複素解析演習	2前	1		1		
微分・ベクトル解析★	2前	2	1			
微分・ベクトル解析演習	2前	1		1	1	
情報処理応用	2前	2		1	1	
フーリエ解析★	2後	2		1		
電気回路★	2後	2	1			
電気回路演習	2後	1		1	1	
【化学・応用物理学】						
物理化学I★	2前	2		1		
物理化学II	2後	2		1		
マテリアル科学実験★	3前	2	1	7	1	
科学技術英語B	4前	2	5	10	1	
【環境デザイン・環境科学】						
環境数理A(環境科学のみ★)	2前	2	1	1	1	
環境システム基礎製図★	2前	3	2	3		
ランドスケープ・エコロジー★	2前	2		1		
地域環境システム	2前	2		1		

メジャー科目

【社会情報学】						
情報システム基盤技術★	2前	2		3	2	1
インターネット技術★	2前	2		1		1
プログラム設計技法	2前	2			2	4
プログラミング言語★	2後	2	1			
HCIデザイン★	2後	2		1		
情報システム開発演習☆	2後	2		1		1
基礎情報工学	2後	2	1			
データサイエンス概論	2後				1	
社会情報学セミナーI★	3前	2	3	3		1
データマイニング	3前	2	1		1	
実践的システム開発演習	3前	2			2	
システム要求分析・評価法★	3後	2	1			
社会情報学セミナーII★	3後	2		3	3	1
知能情報論	3後	2				兼1
アルゴリズム設計	3後	2		1		
経営と情報	3後	2				兼1
システム設計情報論	4前	2				兼1
モバイルシステム技術論	4前	2	1			
【メディアデザイン】						
メディア情報数理★	2前	2	1			
デザイン制作☆	2前	2	1			1
デザイン基礎概論★	2前	2	1		1	1
デザイン企画論★	2後	2	1			
図形数理★	2後	2		1	4	
サウンドプログラミング演習☆	2後	1	1			1
CG制作演習☆	2後	1		1		
デザイン表現演習☆	2後	1				1
人間工学	2後	2				1
イメージ情報処理★	3前	2			4	
メディアデザインセミナーI★	3前	2		3	1	1
メディアデザインセミナーII★	3後	2		3	1	1
インテリアデザイン論	3後	2				1
コンピュータグラフィックス★	3後	2		1		
ユーザエクスペリエンスデザイン	3後	2		1		1
コンピュータビジョン	4前	2			4	
音響設計論	4前	2	1			
CAD演習☆	4前	1				1
【ネットワーク情報学・知能情報学】						
データ構造とアルゴリズム★	2前	2	1			
計算機システム★	2前	2		1		
アルゴリズム演習I★	2前	2	2	4	4	
離散数学★	2前	2	1			
論理回路★(社会情報学のみ選択科目)	2前	2	1			
システムソフトウェア★	2後	2	1			
情報システム実験★	3前	2		1	1	1
【機械電子制御・電子計測】						
複素解析★	2前	2	1			
複素解析演習	2前	1			1	
微分・ベクトル解析★	2前	2			1	
微分・ベクトル解析演習	2前	1			1	1
情報処理応用	2前	2			1	
フーリエ解析★	2後	2		1		
電気回路★	2後	2	1			
電気回路演習	2後	1			1	
【化学・応用物理学】						
物理化学I★	2前	2		1		
物理化学II	2後	2		1		
マテリアル科学実験★	3前	2	2	7	1	4
科学技術英語B	4前	2	6	9	1	4
【環境デザイン・環境科学】						
環境数理A(環境科学のみ★)	2前	2	1	2		4
環境システム基礎製図★	2前	3	1	3		
ランドスケープ・エコロジー★	2前	2		1		
地域環境システム	2前	2		1		

メジャー科目

メジャー科目	環境カルテ演習☆	2後	2	1	3																
	環境計測評価法Ⅰ (環境デザインのみ★)	3前	2		1																
	環境計測評価法Ⅱ (環境デザインのみ☆)	3後	2		2																
	【社会情報学・メディアデザイン】																				
	ウェブデザイン演習☆	2前	2		2		2														
	デザイン情報総合演習☆	3前	2		2		1		3												
	ヒューマンインタフェース	3前	2																		
	科学技術英語A	3後	2			1														兼1	
	【知能情報学・メディアデザイン】																				
	データ解析★	2前	2		1																
【社会情報学・ネットワーク情報学】																					
ソフトウェアエンジニアリング★	3前	2		1	1																
ソフトウェアエンジニアリング演習 (社会情報学のみ☆)	3後	2		2			1														
専門選択科目	【インキュベーションユニット他】																				
	現代システム工学概論Ⅰ	2,3,4前・後	2		1																
	現代システム工学概論Ⅱ	2,3,4前・後	2		1																
	災害情報学	2,3,4前・後	2		1	1														兼1	
	経営学	2,3前・後	2																	兼1	
	ビジネスシステム論	2,3前・後	2																	兼1	
技術者倫理	3前	2			2																
教員免許科目	【Super Science Teacher Program】																				
	物理学概論A	1,2,3,4前・後	2																	兼3	
	物理学概論B	1,2,3,4前・後	2																	兼2	
	化学概論A	1,2,3,4前・後	2																	兼1	
	化学概論B	1,2,3,4前・後	2																	兼1	
	生物学概論A	1,2,3,4前・後	2																	兼1	
	生物学概論B	1,2,3,4前・後	2																	兼1	
	地学概論A	1,2,3,4前・後	2																	兼1	
	地学概論B	1,2,3,4前・後	2																	兼1	
自由選択科目	システム工学自主演習Ⅰ	1,2,3,4前・後		1		29	36	4	10												
	システム工学自主演習Ⅱ	1,2,3,4前・後		1		29	36	4	10												
	システム工学自主演習Ⅲ	1,2,3,4前・後		1		29	36	4	10												
	システム工学自主演習Ⅳ	1,2,3,4前・後		1		29	36	4	10												
	システム工学自主演習Ⅴ	1,2,3,4前・後		1		29	36	4	10												
	システム工学自主演習Ⅵ	1,2,3,4前・後		1		29	36	4	10												
	学外実習Ⅰ	1,2,3,4前・後		2		10															
	学外実習Ⅱ	1,2,3,4前・後			2	10															
卒業研究	卒業研究	4通	8			29															

※科目名の後ろの★は必修、☆は選択必修を表す。

メジャー科目	環境カルテ演習☆	2後	2		3	1														
	環境計測評価法Ⅰ (環境デザインのみ★)	3前	2			4														兼1
	環境計測評価法Ⅱ (環境デザインのみ☆)	3後	2			1														
	【社会情報学・メディアデザイン】																			
	ウェブデザイン演習☆	2前	2			3			1											
	デザイン情報総合演習☆	3前	2			4		1	3											
	ヒューマンインタフェース	3前	2																	兼1
	科学技術英語A	3後	2					1												
	【知能情報学・メディアデザイン】																			
	データ解析★ (知能情報のみ☆)	2前	2			4			1											
【社会情報学・ネットワーク情報学】																				
ソフトウェアエンジニアリング★ (社会情報学のみ☆)	3前	2		1	1															
ソフトウェアエンジニアリング演習 (社会情報学のみ☆)	3後	2			3		1	4												
専門選択科目	【インキュベーションユニット他】																			
	現代システム工学概論Ⅰ	2,3,4前・後	2		1		2													
	現代システム工学概論Ⅱ	2,3,4前・後	2		2		1													
	災害情報学	2,3,4前・後	2		3		6		1	1										兼2
	経営学	2,3前・後	2																	兼1
	経営戦略論	2,3前・後	2																	兼1
	技術者倫理	3前	2			1		2												
	地域データ活用法	2前	2					1												
	【Super Science Teacher Program】																			
	物理学概論A	2前～4後	2																	兼2
物理学概論B	2前～4後	2																	兼2	
化学概論A	2前～4後	2																	兼1	
化学概論B	2前～4後	2																	兼1	
生物学概論A	2前～4後	2																	兼1	
生物学概論B	2前～4後	2																	兼2	
地学概論A	2前～4後	2																	兼1	
地学概論B	2前～4後	2																	兼1	
物理学実験A	2前～4後	2																	兼2	
物理学実験B	2前～4後	2																	兼2	
化学実験A	2前～4後	2																	兼1	
化学実験B	2前～4後	2																	兼2	
生物学実験A	2前～4後	2																	兼4	
生物学実験B	2前～4後	2																	兼4	
地学実験	2前～4後	2																	兼2	
現代教職論S	2前～4後	2							1											
教育学概説S	2前～4後	2																	兼1	
教育心理学S	2前～4後	2																	兼1	
教育制度と社会	2前～4後	2																	兼1	
中等教育の課程と方法	2前～4後	2																	兼2	
中等理科教育法A	2前～4後	2																	兼2	
中等理科教育法B	2前～4後	2																	兼3	
中等理科教育法C	2前～4後	2																	兼1	
道徳教育論A	2前～4後	2																	兼1	
特別活動・教育外活動論	2前～4後	2																	兼1	
生徒の理解と指導	2前～4後	2																	兼1	
教育相談の基礎と方法 (中等)	2前～4後	2																	兼1	
自由選択科目	システム工学自主演習Ⅰ	1,2,3,4前・後		1		33	29	9	8											
	システム工学自主演習Ⅱ	1,2,3,4前・後		1		33	29	9	8											
	システム工学自主演習Ⅲ	1,2,3,4前・後		1		33	29	9	8											
	システム工学自主演習Ⅳ	1,2,3,4前・後		1		33	29	9	8											
	システム工学自主演習Ⅴ	1,2,3,4前・後		1		33	29	9	8											
	システム工学自主演習Ⅵ	1,2,3,4前・後		1		33	29													

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配 置 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
	英語初級 I	1 前	2								兼1
	英語初級 II	1 後	2								兼1
	英語中級 I	2 前	2								兼1
	英語中級 II	2 後	2								兼1
	ドイツ語 I	1 前	4								兼1
	ドイツ語 II	1 後	4								兼1
	フランス語 I	1 前	4								兼1
	フランス語 II	1 後	4								兼1
	中国語 I	1 前	4								兼1
	中国語 II	1 後	4								兼1
	ハングル I	1 前	4								兼1
	ハングル II	1 後	4								兼1
	日本語 I	1 前	2								兼1
	日本語 II	1 後	2								兼1
	言語学	1-2-1-4000	2								兼1
	経済学の考え方	1-2-1-4000	2								兼1
	数学A I	1-2-1-4000	2								兼1
	数学A II	1-2-1-4000	2								兼1
	哲学	1-2-1-4000	2								兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2-1-4000	2								兼6
	地球学	1-2-1-4000	2								兼1
	音楽学	1-2-1-4000	2								兼1
	宇宙科学	1-2-1-4000	2								兼2
	考古学	1-2-1-4000	2								兼1
	食と健康	1-2-1-4000	2								兼1
	「いのち」と「かたち」のフィロソフィア	1-2-1-4000	2								兼1
教	民俗芸能論	1-2-1-4000	2								兼1
養	現代の宗教学	1-2-1-4000	2								兼1
科	西洋美術史	1-2-1-4000	2								兼1
目	心理学概論	1-2-1-4000	2								兼1
	観光と色彩	1-2-1-4000	2								兼1
	外国文学	1-2-1-4000	2								兼3
	現代日本の表現	1-2-1-4000	2								兼1
	日本古典文学	1-2-1-4000	2								兼1
	英語の歴史	1-2-1-4000	2								兼1
	ことばと文化	1-2-1-4000	2								兼1
	記憶力と認知力	1-2-1-4000	2								兼1
	心理学総論	1-2-1-4000	2								兼1
	人文地理学	1-2-1-4000	2								兼1
	日本の文化と国際交流	1-2-1-4000	2								兼1
	教養としての政治学	1-2-1-4000	2								兼1
	国際開発論	1-2-1-4000	2								兼1
	世界の観光-日本の観光	1-2-1-4000	2								兼1
	歴史学	1-2-1-4000	2								兼1
	JAPAN STUDY1	1-2-1-4000	2								兼1
	ASEANと日本	1-2-1-4000	2								兼1
	JAPAN STUDY2	1-2-1-4000	2								兼1
	社会哲学	1-2-1-4000	2								兼1
	地域づくり概論	1-2-1-4000	2								兼1
	企業の仕組み	1-2-1-4000	2								兼1
	日本国憲法	1-2-1-4000	2								兼1
	生活を創る	1-2-1-4000	2								兼5
	現代の観光	1-2-1-4000	2								兼1
	「教養の森」ゼミナール6	1-2-1-4000	2			1					兼6
	「教養の森」ゼミナール7	1-2-1-4000	2			1					兼6
	21世紀サイエンス論	1-2-1-4000	2			1	1				兼2
	21世紀大学論	1-2-1-4000	2								兼3
	21世紀KUMAGUSU学	1-2-1-4000	2								兼1
	21世紀図書館学	1-2-1-4000	2								兼1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配 置 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
	英語初級 I	1 前	2									兼1
	英語初級 II	1 後	2									兼1
	英語中級 I	2 前	2									兼1
	英語中級 II	2 後	2									兼1
	ドイツ語初級 I	1 前	4									兼1
	ドイツ語初級 II	1 後	4									兼1
	フランス語初級 I	1 前	4									兼1
	フランス語初級 II	1 後	4									兼1
	中国語初級 I	1 前	4									兼1
	中国語初級 II	1 後	4									兼1
	ハングル初級 I	1 前	4									兼1
	ハングル初級 II	1 後	4									兼1
	日本語 I	1 前	2									兼1
	日本語 II	1 後	2									兼1
	言語学	1-2-1-4000	2									兼1
	経済学の考え方	1-2-1-4000	2									兼1
	数学A I	1-2-1-4000	2									兼1
	数学A II	1-2-1-4000	2									兼1
	哲学	1-2-1-4000	2									兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2-1-4000	2									兼6
	地球学	1-2-1-4000	2									兼1
	音楽学	1-2-1-4000	2									兼1
	宇宙科学	1-2-1-4000	2									兼2
	考古学	1-2-1-4000	2									兼1
	食と健康	1-2-1-4000	2									兼1
	「いのち」と「かたち」のフィロソフィア	1-2-1-4000	2									兼1
教	民俗芸能論	1-2-1-4000	2									兼1
養	現代の宗教学	1-2-1-4000	2									兼1
科	西洋美術史	1-2-1-4000	2									兼1
目	心理学概論	1-2-1-4000	2									兼1
	観光と色彩	1-2-1-4000	2									兼1
	外国文学	1-2-1-4000	2									兼3
	現代日本の表現	1-2-1-4000	2									兼1
	日本古典文学	1-2-1-4000	2									兼1
	英語の歴史	1-2-1-4000	2									兼1
	ことばと文化	1-2-1-4000	2									兼1
	記憶力と認知力	1-2-1-4000	2									兼1
	心理学総論	1-2-1-4000	2									兼1
	人文地理学	1-2-1-4000	2									兼1
	日本の文化と国際交流	1-2-1-4000	2									兼1
	教養としての政治学	1-2-1-4000	2									兼1
	国際開発論	1-2-1-4000	2									兼1
	世界の観光-日本の観光	1-2-1-4000	2									兼1
	歴史学	1-2-1-4000	2									兼1
	JAPAN STUDY1	1-2-1-4000	2									兼1
	ASEANと日本	1-2-1-4000	2									兼1
	JAPAN STUDY2	1-2-1-4000	2									兼1
	社会哲学	1-2-1-4000	2									兼1
	地域づくり概論	1-2-1-4000	2									兼1
	企業の仕組み	1-2-1-4000	2									兼1
	日本国憲法	1-2-1-4000	2									兼1
	生活を創る	1-2-1-4000	2									兼5
	現代の観光	1-2-1-4000	2									兼1
	「教養の森」ゼミナール8	1-2-1-4000	2				1					兼6
	「教養の森」ゼミナール9	1-2-1-4000	2				1					兼6
	21世紀サイエンス論	1-2-1-4000	2				1	1				兼2
	21世紀大学論	1-2-1-4000	2									兼3
	21世紀KUMAGUSU学	1-2-1-4000	2									兼1
	21世紀図書館学	1-2-1-4000	2									兼1

教 養 科 目	景観と日本人	2							兼1	景観と日本人	2								兼1	
	ミュージアムで学ぶ	2							兼1	ミュージアムで学ぶ	2								兼1	
	自然災害と防災・減災	2	1	2					兼5	自然災害と防災・減災	2	1	2						兼5	
	博物館資料保存論	2							兼4	博物館資料保存論	2								兼4	
	博物館資料論	2							兼4	博物館資料論	2								兼4	
	ビジュアルコミュニケーション	2							兼1	ビジュアルコミュニケーション	2								兼1	
	博物館実習 I	2							兼3	博物館実習 I	2								兼3	
	博物館展示論	2							兼1	博物館展示論	2								兼1	
	漱石と大阪	2							兼1	漱石と大阪	2								兼1	
	市民活動の歴史と課題	2							兼2	市民活動の歴史と課題	2								兼2	
	地域暮らしの健康学A	2							兼3	地域暮らしの健康学A	2								兼3	
	地図で地域をみる・発信する	2		1					兼2	地図で地域をみる・発信する	2		1						兼2	
	身の回りのデジタル機器のしくみ	2	4	1	1					身の回りのデジタル機器のしくみ	2	4	1	1						
											ドイツ語中級	2								兼1
											ドイツ語上級	2								兼1
											フランス語中級	2								兼1
											フランス語上級	2								兼1
											中国語中級	2								兼1
											中国語上級	2								兼1
											中国語会話初級 I	2								兼1
										中国語会話初級 II	2								兼1	
										中国語会話中級	2								兼1	
										中国語会話上級	2								兼1	
										ハンゲル中級	2								兼1	
										ハンゲル上級	2								兼1	
										数学と暗号	2								兼1	
										教養としての政治学	2								兼1	
										「恋愛映画」を哲学する	2								兼1	
										「恐怖映画」を哲学する	2								兼1	
										中国文化史	2								兼1	
										「教養の森」ゼミナール(古典講読1)	2								兼1	
										わかやま未来学	2								兼1	
										わかやま海洋体験実習	2								兼3	
										海外語学・社会演習F	2								兼1	
										地域協働セミナー	2	1							兼2	
										博物館実習 II	1								兼3	
										地域暮らしの健康学B	2								兼3	
										地域暮らしの健康学C	2								兼3	
										マストゥーリズムによる地域活性化	2								兼1	
										文学テキストで読む社会学—都市・国家・人間—	2								兼1	
										英語で読む地域と景観	2								兼1	
										データで地域をみる—都市防災と防災文化のふたつのデータ活用—	2			1						
基 礎 科 目	【全メジャー共通】									【全メジャー共通】										
	システム工学入門セミナー	1前	2	13	12	1	4			システム工学入門セミナー	1前	2	13	12	1	4				
	メジャー紹介講義1	1前	2	5						メジャー紹介講義1	1前	2	5							
	メジャー紹介講義2	1前	2	5						メジャー紹介講義2	1前	2	5							
	メジャー体験演習A☆	1後	1	2	2					メジャー体験演習A☆	1後	1	2	2						
	メジャー体験演習B☆	1後	1	2	2					メジャー体験演習B☆	1後	1	2	2						
	メジャー体験演習C☆	1後	1	2	2					メジャー体験演習C☆	1後	1	2	2						
	メジャー体験演習D☆	1後	1	2	2					メジャー体験演習D☆	1後	1	2	2						
	メジャー体験演習E☆	1後	1	2	2					メジャー体験演習E☆	1後	1	2	2						
	線形代数1	1前	2	1	1				兼2	線形代数1	1前	2	1	1					兼2	
	線形代数2	1後	2	1					兼1	線形代数2	1後	2	1						兼1	
	微積分1	1前	2	1	1				兼2	微積分1	1前	2	1	1					兼2	
	微積分2	1後	2	1	1				兼2	微積分2	1後	2	1	1					兼2	
	確率統計	1後	2			2			兼3	確率統計	1後	2			2				兼1	
	情報処理I	1前	2	1	3	1				情報処理I	1前	2	1	3	1					
	情報処理II	1後	2	1	3	1				情報処理II	1後	2	1	3	1					
	基礎力学	1前	2	2						基礎力学	1前	2	2							
基礎電磁気学	1後	2	2						基礎電磁気学	1後	2	2								
基礎化学	1前	2	2						基礎化学	1前	2	2								

環境経済・政策学	3後	2						兼1
リスクマネジメント	3後	2	1	2				兼1
環境科学演習	3後	2	3	3		1		
環境緑化法	4前	2						兼1
【社会情報学】								
情報システム基盤技術★	2前	2	1					
インターネット技術★	2前	2	1					
プログラム設計技法	2前	2		1		1		
プログラミング言語★	2後	2	1					
HCIデザイン★	2後	2		1				
情報システム開発演習☆	2後	2	2			1		
基礎情報工学	2後	2	1					
社会情報学セミナーI★	3前	2	3	2		2		
データマイニング	3前	2	1					
システム要求分析・評価法★	3後	2	1					
社会情報学セミナーII★	3後	2	3	2		2		
知能情報論	3後	2						兼1
アルゴリズム設計	3後	2		1				兼1
システム設計情報論	4前	2						
モバイルシステム技術論	4前	2	1					
【メディアデザイン】								
メディア情報数理★	2前	2	1					
デザイン制作☆	2前	2	1			1		
デザイン基礎概論★	2前	2	1		1	1		
デザイン企画論★	2後	2	1					
図形数理★	2後	2		1				
サウンドプログラミング演習☆	2後	1	1			1		
CG制作演習☆	2後	1		1				
デザイン表現演習☆	2後	1			1	1		
人間工学	2後	2				1		兼1
イメージ情報処理★	3前	2		1				
メディアデザインセミナーI★	3前	2	2	3	1	2		
メディアデザインセミナーII★	3後	2	2	3	1	2		
インテリアデザイン論	3後	2			1			
コンピュータグラフィックス★	3後	2		1				兼1
ユーザエクスペリエンスデザイン	3後	2						
コンピュータビジョン	4前	2		1				
音響設計論	4前	2	1					
CAD演習☆	4前	1			1			
【ネットワーク情報学・知能情報学】								
データ構造とアルゴリズム★	2前	2	1					
計算機システム★	2前	2		1				
アルゴリズム演習I★	2前	2	2	3	1			兼2
離散数学★	2前	2	1					
論理回路★	2前	2	1					
システムソフトウェア★	2後	2	1					
情報システム実験★	3前	2		2		1		
【機械電子制御・電子計測】								
複素解析★	2前	2		1				
複素解析演習	2前	1		1				
微分・ベクトル解析★	2前	2	1					
微分・ベクトル解析演習	2前	1		1		1		
情報処理応用	2前	2		1		1		
フーリエ解析★	2後	2		1				
電気回路★	2後	2	1					
電気回路演習	2後	1		1		1		
【化学・応用物理学】								
物理化学I★	2前	2		1				
物理化学II	2後	2		1				
マテリアル科学実験★	3前	2	1	7		1		
科学技術英語B	4前	2	5	10		1		
【環境デザイン・環境科学】								
環境数理A（環境科学のみ★）	2前	2	1	1		1		

環境経済・政策学	3後	2						兼1
リスクマネジメント	3後	2	2	1			1	兼2
環境科学演習	3後	2	3	3		1		
環境緑化法	4前	2						兼1
【社会情報学】								
情報システム基盤技術★	2前	2	1					
インターネット技術★	2前	2	1					
プログラム設計技法	2前	2		2		1		
プログラミング言語★	2後	2	1					
HCIデザイン★	2後	2		1				
情報システム開発演習☆	2後	2	2			1		
基礎情報工学（未開講）	2後	2	1					
社会情報学セミナーI★	3前	2	3	2		2		
データマイニング	3前	2	1					
システム要求分析・評価法★	3後	2	1					
社会情報学セミナーII★	3後	2	3	2		2		
知能情報論	3後	2						兼1
アルゴリズム設計	3後	2		1				兼1
システム設計情報論	4前	2				1		兼1
モバイルシステム技術論	4前	2	1					
【メディアデザイン】								
メディア情報数理★	2前	2	1					
デザイン制作☆	2前	2	1			1		
デザイン基礎概論★	2前	2	1		1	1		
デザイン企画論★	2後	2	1					
図形数理★	2後	2		1		1		
サウンドプログラミング演習☆	2後	1	1			1		
CG制作演習☆	2後	1		1				
デザイン表現演習☆	2後	1			1	1		
人間工学	2後	2					1	兼2
イメージ情報処理★	3前	2		1				
メディアデザインセミナーI★	3前	2	2	3	1	2		
メディアデザインセミナーII★	3後	2	2	3	1	2		
インテリアデザイン論	3後	2			1			
コンピュータグラフィックス★	3後	2		1				兼1
ユーザエクスペリエンスデザイン	3後	2						
コンピュータビジョン	4前	2		1				
音響設計論	4前	2	1					
CAD演習☆	4前	1			1			
【ネットワーク情報学・知能情報学】								
データ構造とアルゴリズム★	2前	2	1					
計算機システム★	2前	2		1				
アルゴリズム演習I★	2前	2	2	4	1			兼2
離散数学★	2前	2	1					
論理回路★	2前	2	1					
システムソフトウェア★	2後	2	1					
情報システム実験★	3前	2		2		1		
【機械電子制御・電子計測】								
複素解析★	2前	2	1	1				
複素解析演習	2前	1	1	1		1		
微分・ベクトル解析★	2前	2	1			1		
微分・ベクトル解析演習	2前	1		1		1	1	
情報処理応用	2前	2		1		1		
フーリエ解析★	2後	2		1				
電気回路★	2後	2	1					
電気回路演習	2後	1		1		1	1	
【化学・応用物理学】								
物理化学I★	2前	2		1				
物理化学II	2後	2		1				
マテリアル科学実験★	3前	2	1	7		1		
科学技術英語B	4前	2	5	10		1		
【環境デザイン・環境科学】								
環境数理A（環境科学のみ★）	2前	2	1	2		1		

メ ジ ヤ ー 科 目	環境システム基礎製図★	2前	3	2	3																	
	ランドスケープ・エコロジー★	2前	2		1																	
	地域環境システム	2前	2		1																	
	環境カルテ演習☆	2後	2	1	3																	
	環境計測評価法Ⅰ（環境デザインのみ★）	3前	2		1																	
	環境計測評価法Ⅱ（環境デザインのみ★）	3後	2		2																	
	【社会情報学・メディアデザイン】																					
	ウェブデザイン演習☆	2前	2		2		2															
	デザイン情報総合演習☆	3前	2		2	1	3															
	ヒューマンインタフェース	3前	2																		兼1	
科学技術英語A	3後	2		1																		
【知能情報学・メディアデザイン】																						
データ解析★（知能情報のみ★）	2前	2		1																		
【社会情報学・ネットワーク情報学】																						
ソフトウェアエンジニアリング★（社会情報学のみ★）	3前	2		1	1																	
ソフトウェアエンジニアリング演習（社会情報学のみ★）	3後	2		2		1																
専 門 選 択 科 目	【インキュベーションユニット他】																					
	現代システム工学概論Ⅰ	3・4前・後	2		1																	
	現代システム工学概論Ⅱ	3・4前・後	2		1																	
	災害情報学	3・4前・後	2		1	1																
	経営学	2・3前・後	2																			
	ビジネスシステム論	2・3前・後	2																			
技術者倫理	3前	2		2																	兼1 兼1	
教 員 免 許 科 目	【Super Science Teacher Program】																					
	物理学概論A	3前・後	2																			兼3
	物理学概論B	3前・後	2																			兼2
	化学概論A	3前・後	2																			兼1
	化学概論B	3前・後	2																			兼1
	生物学概論A	3前・後	2																			兼1
	生物学概論B	3前・後	2																			兼1
	地学概論A	3前・後	2																			兼1
地学概論B	3前・後	2																			兼1	
自 由 選 択 科 目	システム工学自主演習Ⅰ	1前	1		33	32	3	13														
	システム工学自主演習Ⅱ	1後	1		33	32	3	13														
	システム工学自主演習Ⅲ	2前	1		33	32	3	13														
	システム工学自主演習Ⅳ	2後	1		33	32	3	13														
	システム工学自主演習Ⅴ	3前	1		33	32	3	13														
	システム工学自主演習Ⅵ	3後	1		33	32	3	13														
	学外実習Ⅰ	12,24前・後	2			10																
学外実習Ⅱ	12,24前・後		2		10																	
卒 業 研 究	卒業研究	4通	8		33																	

※科目名の後ろの★は必修、☆は選択必修を表す。

メ ジ ヤ ー 科 目	環境システム基礎製図★	2前	3	2	2																兼1	
	ランドスケープ・エコロジー★	2前	2		1																	
	地域環境システム	2前	2		1																	
	環境カルテ演習☆	2後	2		3																	兼1
	環境計測評価法Ⅰ（環境デザインのみ★）	3前	2		1																	
	環境計測評価法Ⅱ（環境デザインのみ★）	3後	2		2																	
	【社会情報学・メディアデザイン】																					
	ウェブデザイン演習☆	2前	2		2		3		1													
	デザイン情報総合演習☆	3前	2		2	1	3															
	ヒューマンインタフェース	3前	2																			兼1
科学技術英語A	3後	2		1																		
【知能情報学・メディアデザイン】																						
データ解析★（知能情報のみ★）	2前	2		1																		
【社会情報学・ネットワーク情報学】																						
ソフトウェアエンジニアリング★（社会情報学のみ★）	3前	2		1	1																	
ソフトウェアエンジニアリング演習（社会情報学のみ★）	3後	2		2		1																
専 門 選 択 科 目	【インキュベーションユニット他】																					
	現代システム工学概論Ⅰ	3・4前・後	2		1																	
	現代システム工学概論Ⅱ	3・4前・後	2		1																	
	災害情報学	3・4前・後	2		1	1																
	経営学	2・3前・後	2																			
	経営戦略論	2・3前・後	2																			
技術者倫理	3前	2		2																	兼1 兼1	
教 員 免 許 科 目	【Super Science Teacher Program】																					
	物理学概論A	3前・後	2																			兼3
	物理学概論B	3前・後	2																			兼2
	化学概論A	3前・後	2																			兼1
	化学概論B	3前・後	2																			兼1
	生物学概論A	3前・後	2																			兼1
	生物学概論B	3前・後	2																			兼1
	地学概論A	3前・後	2																			兼1
地学概論B	3前・後	2																			兼1	
自 由 選 択 科 目	システム工学自主演習Ⅰ	1,2,24前・後	1		33	30	5	11														
	システム工学自主演習Ⅱ	1,2,24前・後	1		33	30	5	11														
	システム工学自主演習Ⅲ	1,2,24前・後	1		33	30	5	11														
	システム工学自主演習Ⅳ	1,2,24前・後	1		33	30	5	11														
	システム工学自主演習Ⅴ	1,2,24前・後	1		33	30	5	11														
	システム工学自主演習Ⅵ	1,2,24前・後	1		33	30	5	11														
	学外実習Ⅰ	1,2,24前・後	2			10																
学外実習Ⅱ	1,2,24前・後		2		10																	
卒 業 研 究	卒業研究	4通	8		33																	

※科目名の後ろの★は必修、☆は選択必修を表す。

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	英語 I	1 前	2									兼1
	英語 II	1 後	2									兼1
	英語 III	2 前	2									兼1
	英語 IV	2 後	2									兼1
	ドイツ語初級 I	1 前	4									兼1
	ドイツ語初級 II	1 後	4									兼1
	フランス語初級 I	1 前	4									兼1
	フランス語初級 II	1 後	4									兼1
	中国語初級 I	1 前	4									兼1
	中国語初級 II	1 後	4									兼1
	ハングル初級 I	1 前	4									兼1
	ハングル初級 II	1 後	4									兼1
	日本語 I	1 前	2									兼1
	日本語 II	1 後	2									兼1
	言語学	1-2-1-400	2									兼1
	経済学の考え方	1-2-1-400	2									兼1
	数学A-I	1-2-1-400	2									兼1
	数学A-II	1-2-1-400	2									兼1
	哲学	1-2-1-400	2									兼1
	国際化時代の文化と思想	1-2-1-400	2									兼7
	地球学	1-2-1-400	2									兼1
	音楽学	1-2-1-400	2									兼1
	宇宙科学	1-2-1-400	2									兼2
	考古学	1-2-1-400	2									兼1
	食と健康	1-2-1-400	2									兼1
	「いのち」と「かたち」のフィロソフィ	1-2-1-400	2									兼1
	民俗芸能論	1-2-1-400	2									兼1
	現代の宗教学	1-2-1-400	2									兼1
	西洋美術史	1-2-1-400	2									兼1
	心理学概論	1-2-1-400	2									兼1
	観光と色彩	1-2-1-400	2									兼1
	外国文学	1-2-1-400	2									兼3
	現代日本の表現	1-2-1-400	2									兼1
	日本古典文学	1-2-1-400	2									兼1
	英語の歴史	1-2-1-400	2									兼1
	ことばと文化	1-2-1-400	2									兼1
	記憶力と認知力	1-2-1-400	2									兼1
	心理学総論	1-2-1-400	2									兼1
	人文地理学	1-2-1-400	2									兼1
	日本の文化と国際交流	1-2-1-400	2									兼1
	教養としての政治学	1-2-1-400	2									兼1
	国際開発論	1-2-1-400	2									兼1
	世界の観光-日本の観光	1-2-1-400	2									兼1
	歴史学	1-2-1-400	2									兼1
	JAPAN-STUDY1	1-2-1-400	2									兼1
	ASEANと日本	1-2-1-400	2									兼1
	JAPAN-STUDY2	1-2-1-400	2									兼1
	社会哲学	1-2-1-400	2									兼1
	地域づくり概論	1-2-1-400	2									兼1
	企業の仕組み	1-2-1-400	2									兼1
日本国憲法	1-2-1-400	2									兼1	
生活を創る	1-2-1-400	2									兼5	
現代の観光	1-2-1-400	2									兼1	
「教養の森」ゼミナール10	1-2-1-400	2				1					兼5	
「教養の森」ゼミナール11	1-2-1-400	2				1					兼5	
21世紀サイエンス論	1-2-1-400	2				1	1				兼2	
21世紀大学論	1-2-1-400	2									兼3	
21世紀KUMAGUSU学	1-2-1-400	2									兼1	
21世紀図書館学	1-2-1-400	2									兼1	

景観と日本人	2				兼1
ミュージアムで学ぶ	2				兼1
自然災害と防災・減災	2	1	2		兼5
博物館資料保存論	2				兼3
博物館資料論	2				兼3
ビジュアルコミュニケーション	2				兼1
博物館実習Ⅰ	2				兼3
博物館展示論	2				兼1
漱石と大阪	2				兼1
市民活動の歴史と課題	2				兼2
地域暮らしの健康学A	2				兼3
地図で地域をみる-発信する	2		1		兼2
身の回りのデジタル機器のしくみ	2	4	1	1	
ドイツ語中級	2				兼1
ドイツ語上級	2				兼1
フランス語中級	2				兼1
フランス語上級	2				兼1
中国語中級	2				兼1
中国語上級	2				兼1
中国語会話初級Ⅰ	2				兼1
中国語会話初級Ⅱ	2				兼1
中国語会話中級	2				兼1
中国語会話上級	2				兼1
ハンゲル中級	2				兼1
ハンゲル上級	2				兼1
数学と暗号	2				兼1
教養としての政治学	2				兼1
「恋愛映画」を哲学する	2				兼1
「恐怖映画」を哲学する	2				兼1
中国文化史	2				兼1
「教養の森」ゼミナール(古典講読1)	2				兼1
わかやま未来学	2				兼1
わかやま海洋体験実習	2				兼3
海外語学・社会演習F	2				兼1
地域協働セミナー	2	1			兼2
博物館実習Ⅱ	1				兼3
地域暮らしの健康学B	2				兼3
地域暮らしの健康学C	2				兼3
マスツーリズムによる地域活性化	2				兼1
文学部カスタマイズ読む社会科学-都市-環境-人間-	2				兼1
英語で読む地域と景観	2				兼1
ゲームで読む地域と景観	2		1		
論理的思考	2	1			
ヨーロッパ諸言語概説	2				兼4
囲碁から広がる教養の世界	2				兼3
「教養の森」ゼミナール(古典講読3)	2				兼1
「教養の森」ゼミナール(外書講読1)	2				兼1
わかやま未来学A	2	2			兼7
わかやま未来学B	2	2			兼7
熊野フィールド体験	2	1	1		兼3
文化遺産と地域再生(アゴラセミナーⅠB)	2				兼5
熊野郷土学A～郷土学からの地域復興～	2				兼5
熊野郷土学B～郷土学からの地域復興～	2				兼1
地域暮らしの健康学0～よくなるための「心のあり方」～	2				兼5
地域暮らしの経営学	2				兼2
世界農業遺産	2	1	1		
泉南の自然とその再生:地形・地質と干潟生物	2				兼2
食農地域づくり入門	2				兼1
地域課題へのむきあい方	2				兼3
プレゼンテーションデザイン入門	2				兼5
地域協働自主演習Ⅰ	2	2			兼10
地域協働自主演習Ⅱ	2	2			兼10

	地域創業論	2・4・4時限	2										兼2	
	海外語学・社会演習G	1前後	2										兼1	
基礎科目	【全メジャー共通】													
	システム工学入門セミナー	1前	2	13	12	3	3							
	メジャー紹介講義1	1前	2	5										
	メジャー紹介講義2	1前	2	5										
	メジャー体験演習A ☆	1後	1	2	2									
	メジャー体験演習B ☆	1後	1	2	2									
	メジャー体験演習C ☆	1後	1	2	2									
	メジャー体験演習D ☆	1後	1	2	2									
	メジャー体験演習E ☆	1後	1	2	2									
	線形代数1	1前	2	1	1								兼2	
	線形代数2	1後	2	1									兼1	
	微積分1	1前	2	1	1								兼2	
	微積分2	1後	2	1	1								兼2	
	確率統計	1後	2	1	1	2							兼1	
	情報処理I	1前	2	3	3	3	1							
	情報処理II	1後	2	3	3	3	1							
	基礎力学	1前	2	2		1								
基礎電磁気学	1後	2	2											
基礎化学	1前	2	2		2									
メジャー科目	【ネットワーク情報学】													
	ネットワークアーキテクチャ★	2前	2		1									
	情報理論	2前	2		1	1								
	ネットワークアプリケーション★	2後	2		1									
	ネットワーク演習★	2後	2		2								兼2	
	データベースアーキテクチャ★	2後	2	1										
	オブジェクト指向プログラミング演習	2後	2		1									
	ネットワークセキュリティ	3前	2		1	1								
	インシデントレスポンス演習	3前	1											兼2
	無線通信システム	2後	2	1	1									
	Webアプリケーション構築演習	3前	2				1							
	ネットワーク情報学演習★	3後	2	1	3	2							兼3	
メジャー科目	【知能情報学】													
	応用解析	2前	2	1		1								
	人工知能★	2前	2	1	1	1								
	信号とシステム★	2後	2	1	1									
	アルゴリズム演習II	2後	2		1									
	知能ロボット概論	3前	2	1										
	パターン認識演習	3前	2	1										
	ビジュアル情報演習	3前	2	1	1									
	知能システム演習	3後	2	1	1	1	1							
	ビジュアル情報論★	2後	2	1	1									
	知能情報学演習★	3後	2	4	2	1	1							
メジャー科目	【機械電子制御】													
	機械設計★	2前	2	1		1								
	材料力学★	2前	2		1									
	熱力学	2後	2		1									
	流体力学★	2後	2		1									
	機械力学★	2後	2	1	1									
	コンピュータ工学	2後	2		1									
	制御工学	3前	2	1	1									
	システム工学	3前	2				1							
	アクチュエータ工学	3前	2	1										
	機械電子制御実験★	3前	2		1	1	1							
	ロボット工学	3後	2		1									
	ロボットビジョン	3後	2		2									
	組込みシステム	3後	2				1							
	制御系設計	3後	2	1	1	1								
機械電子制御研究実習★	3後	2	2	3	3	1								
メジャー科目	【電子計測】													
	デジタル回路	2前	2		1									
	電磁気学★	2後	2	1										

	電磁気学演習	2後	1			1	1	1		
	光学★	2後	2	1						
	計測とセンサ★	2後	2	1						
	電子回路I	3前	2		1					
	電磁波工学	3前	2	1						
	アナログ信号処理	3前	2	1						
	計測システム実験A★	3前	2	1	1			2		
	電子回路II	3後	2		1	1				
	光エレクトロニクス	3後	2		1	1				
	デジタル信号処理	3後	2	1						
	計測システム	3後	2		1					
	計測システム実験B★	3後	2		1	1				
	電子計測研究実習★	3後	2	1	1			1		
	【化学】									
	有機化学I	2前	2		1					
	無機化学I	2前	2	1						
	分析化学I	2前	2	1	1					
	基礎化学実験★	2前	2	1	2					
	基礎生命科学	2前	2		1					
	有機化学II	2後	2		1					
	分析化学II	2後	2	1	1					
	構造解析	2後	2		1					
	構造化学	2後	2	1						
	生命科学	2後	2		1					
	化学演習★	2後	1		5					
	有機理論化学	3前	2		1					
	無機化学II	3前	2	1						
	高分子化学	3後	2	1						
	生物有機化学	3前	2	1						
	有機合成化学	3後	2		1					
	有機材料化学	3後	2		1					
	工業分析化学	3後	2		1					
	化学特論★	3後	2	3	5					
	応用化学実験★	3後	2	3	5					
	【応用物理学】									
	力学★	2前	2		1					
	物性電磁気学I★	2前	2		1					
	物理数学	2前	2		1					
	物理学実験★	2前	2	1	4	1	1			
	物性電磁気学II	2後	2	1	1					
	量子力学I★	2後	2	1						
	固体物理学	2後	2		1					
	物理学演習★	2後	1		4			1		
	量子力学II	3前	2	1						
	統計力学	3前	2	1						
	半導体工学	3前	2	1	1					
	機能デバイス材料論	3後	2	1	1					
	光電子物性論	3後	2		1					
	ナノ結晶工学	3後	2		1					
	応用物理学特論★	3後	2	4	4	1	1			
	応用物理学実験★	3後	2	4	4	1	1			
	【環境デザイン】									
	環境デザイン論	2前	2	1	1					
	建築概説★	2前	2		1				兼1	
	生活環境システム	2前	2	1	1					
	森林環境学	2後	2	1						
	構造学★	2後	2	1						
	住環境設計製図☆	2後	2	2	2	3			兼1	
	構造計画	2後	2	1						
	建築計画	2後	2	1	1					
	地域環境管理	2後	2	1	1					
	緑地環境学	3前	2	1						
	都市デザイン	3前	2		1					
	生態環境実験実習☆	3前	2	3	1			1		

メ ジ ャ ー 科 目	生活環境設計製図☆	3前	3		2	2							
	循環システム工学	3前	2		1	4							
	建築・環境法規	3後	2		1	4					兼1		
	都市環境設計製図☆	3後	2		1	3							
	環境デザイン演習A	3後	2		4	3							
	建設マネジメント	4前	2		1	3							
	建築設備	4前	2									兼1	
	建築デザイン演習B	4前	2		4	5							
	【環境科学】												
	環境数理B	2前	2		1	2			1				
	地球科学★	2前	2		1								
	水土環境実験実習☆	2前	2		3	1			1				
	環境情報演習☆	2後	2		3	2			4				
	地球環境化学	2後	2		1								
	都市環境計画	2後	2		1								
	構造力学★	2後	2									兼1	
	防災工学	2後	2		1				1			兼1	
	地域環境解析演習☆	3前	2		1	1			1				
	水土環境工学	3前	2		1								
	水理学	3前	2		1				1				
	産業エコロジー工学	3前	2		1								
	構造材料実験実習☆	3後	2									兼1	
	地盤工学	3後	2		1				1				
	環境経済・政策学	3後	2			1						兼1	
	リスクマネジメント	3後	2		2	1			1			兼2	
	環境科学演習	3後	2		3	3			2				
	環境緑化法	4前	2		1	1						兼1	
	【社会情報学】												
	情報システム基盤技術★	2前	2		3	2			1				
	インターネット技術★	2前	2		1								
	プログラム設計技法	2前	2			2			4				
	プログラミング言語★	2後	2		1								
	HCIデザイン★	2後	2			1							
	情報システム開発演習☆	2後	2		1				1				
	基礎情報工学	2後	2		1								
	社会情報学セミナーI★	3前	2		3	3			1				
	データマイニング	3前	2		1								
	実践的システム開発演習	3前	2		2				2				
	システム要求分析・評価法★	3後	2		1								
	社会情報学セミナーII★	3後	2		3	3			1				
	知能情報論	3後	2									兼1	
	アルゴリズム設計	3後	2			1							
	経営と情報	3後	2		2							兼1	
	システム設計情報論	4前	2									兼1	
	モバイルシステム技術論	4前	2		1								
【メディアデザイン】													
メディア情報数理★	2前	2		1									
デザイン制作☆	2前	2		1				1					
デザイン基礎概論★	2前	2		1				1		1			
デザイン企画論★	2後	2		1									
図形数理★	2後	2		1	4								
サウンドプログラミング演習☆	2後	1		1				1					
CG制作演習☆	2後	1			1								
デザイン表現演習☆	2後	1						1		1			
人間工学	2後	2								4	兼1		
イメージ情報処理★	3前	2			1								
メディアデザインセミナーI★	3前	2		3	2			1		3			
メディアデザインセミナーII★	3後	2		3	2			1		2			
インテリアデザイン論	3後	2						1					
コンピュータグラフィックス★	3後	2			1								
ユーザエクスペリエンスデザイン	3後	2		1				1			兼1		
コンピュータビジョン	4前	2			1								
音響設計論	4前	2		1									
CAD演習☆	4前	1						1					

教員免許科目	教育学概説S	2単位		2							兼1
	教育心理学S	2単位		2							兼1
	教育制度と社会	2単位		2							兼1
	中等教育の課程と方法	2単位		2							兼2
	中等理科教育法A	2単位		2							兼2
	中等理科教育法B	2単位		2							兼2
	中等理科教育法C	2単位		2							兼2
	道徳教育論A	2単位		2							兼1
	特別活動・教育外活動論	2単位		2							兼1
	生徒の理解と指導	2単位		2							兼1
教育相談の基礎と方法(中等)	2単位		2							兼1	
自由選択科目	システム工学自主演習Ⅰ	12.24単位		1		33	31	8	9		
	システム工学自主演習Ⅱ	12.24単位		1		33	31	8	9		
	システム工学自主演習Ⅲ	12.24単位		1		33	31	8	9		
	システム工学自主演習Ⅳ	12.24単位		1		33	31	8	9		
	システム工学自主演習Ⅴ	12.24単位		1		33	31	8	9		
	システム工学自主演習Ⅵ	12.24単位		1		33	31	8	9		
	学外実習Ⅰ	12.24単位		2		10					
	学外実習Ⅱ	12.24単位			2	10					
卒業研究	4通	8			33						

※科目名の後ろの★は必修、☆は選択必修を表す。

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①-②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①-①授業科目表のとおり。

【平成28年度】

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①-①授業科目表のとおり。

【平成29年度】

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①-①授業科目表のとおり。

【平成30年度】

教育カリキュラムの見直しや教員退職による授業科目の見直し等により一部の科目を変更。
変更内容の詳細については、「2 授業科目の概要」(1) ①-①授業科目表のとおり。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	326 科目	1 科目	338 科目	11 科目 [0]	363 科目 [37]	1 科目 [0]	375 科目 [37]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	基礎情報工学	2	2後	専門	選択	担当教員の変更に伴い平成30年度は未開講

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	グローバル起業論	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
2	考古学	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
3	宇宙科学	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
4	21世紀倫理学	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
5	社会科学方法論	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
6	海外語学・社会演習B	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
7	大学生の読み書きI	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
8	熊野フィールド体験A	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
9	数学と暗号	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
10	地域づくり戦略論C	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
11	わかやま未来学	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
12	熊野フィールド体験	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
13	熊野郷土学A～郷土学からの地域振興～	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
14	熊野郷土学B～郷土学からの地域振興～	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
15	地域暮らしの健康学～よく生きるための「心のあり方」～	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
16	地域暮らしの経営学	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
17	泉南の自然とその再生：地形・地質と干潟生物	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
18	食農地域づくり入門	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止
19	地域課題へのむきあい方	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教育カリキュラムの見直しにより廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

科目の見直しや担当教員の変更により廃止・未開講となった科目もあるが、同時に科目の新設等も行っているため、教育の質は担保していると考え。学生への周知については、時間割表や履修手引をはじめ教務システム（LiveCampus）等により周知徹底している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{20}{338} = \boxed{5.91} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	139,386 m ²	0 m ²	0 m ²	139,386 m ²				
	運動場用地	44,480 m ²	0 m ²	0 m ²	44,480 m ²				
	小 計	183,866 m ²	0 m ²	0 m ²	183,866 m ²				
	そ の 他	230,722 m ²	0 m ²	0 m ²	230,722 m ²				
	合 計	414,588 m ²	0 m ²	0 m ²	414,588 m ²				
(2) 校舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
		78,550 m ² (78,550 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	78,550 m ² (78,550 m ²)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	52 室	44 室	100 室	9 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		学部全体			
	システム工学部			81 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	システム工学部	712,000 [204,000] 754,093 [208,692] (721,117 [203,147]) (742,253 [205,825])	7,100 [2,300] 7,149 [2,287] (7,117 [2,278]) (7,101 [2,275])	2,100 [2,000] 1,898 [1,888] (1,967 [1,925]) (2,017 [1,970])	8,980 9,038 (8,903) (8,778)	0	0		
	計	712,000 [204,000] 754,093 [208,692] (721,117 [203,147]) (742,253 [205,825])	7,100 [2,300] 7,149 [2,287] (7,117 [2,278]) (7,101 [2,275])	2,100 [2,000] 1,898 [1,888] (1,967 [1,925]) (2,017 [1,970])	8,980 9,038 (8,903) (8,778)	0	0		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	9,741 m ²		801 777		1,029,840 1,029,833				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	3,263 m ²		陸上競技場1面		テニスコート14面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		—							

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	和歌山大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部								和歌山市栄谷930	
学校教育教員養成課程	4	165	—	640	学士(教育学)	1.03	昭和24年度		
総合教育課程	4	—	—	—	学士(教養学)	—	平成11年度 平成20年度		平成28年度より学生募集停止
経済学部			3年次					和歌山市栄谷930	
経済学科	4	300	10	910	学士(経済学)	1.06	昭和24年度 昭和39年度		
ビジネスマネジメント学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成4年度		平成28年度より学生募集停止
市場環境学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成8年度		
システム工学部			3年次					和歌山市栄谷930	
システム工学科	4	305	20	1,260	学士(工学)	1.02	平成7年度 平成27年度		平成27年度より学生募集停止
情報通信システム学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
光エレクトロニクス学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
精密物質学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
環境システム学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
デザイン情報学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成7年度		
観光学部								和歌山市栄谷930	
観光学科	4	120	—	360	学士(観光学)	1.05	平成20年度 平成28年度		平成28年度より学生募集停止
観光経営学科	4	—	—	—	学士(観光学)	—	平成20年度		
地域再生学科	4	—	—	—	学士(観光学)	—	平成20年度		
教育学研究科								和歌山市栄谷930	
(修士課程)									
学校教育専攻	2	30	—	60	修士(教育学)	0.98	平成5年度		
(専門職学位課程)									
教職開発専攻	2	15	—	30	教職修士(専門職)	1.03	平成28年度		
経済学研究科								和歌山市栄谷930	
(修士課程)									
経済学専攻	2	15	—	30	修士(経済学)	0.73	昭和41年度 昭和43年度		
経営学専攻	2	13	—	26	修士(経済学)	0.65	昭和43年度		
市場環境学専攻	2	10	—	20	修士(経済学)	1.00	平成11年度		
システム工学研究科								和歌山市栄谷930	
(博士前期課程)									
システム工学専攻	2	129	—	258	修士(工学)	1.12	平成12年度		
(博士後期課程)									
システム工学専攻	3	8	—	24	博士(工学)	1.16	平成14年度		
観光学研究科								和歌山市栄谷930	
(博士前期課程)									
観光学専攻	2	9	—	18	修士(観光学)	0.99	平成23年度		
(博士後期課程)									
観光学専攻	3	6	—	18	博士(観光学)	1.27	平成26年度		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ・ ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・ ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・ 専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<システム工学部 システム工学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成27年度】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	宮本 伸一 平成27年4月 無線通信システム ネットワーク情報学演習 信号とシステム	専	教授	宮本 伸一 平成27年4月 無線通信システム ネットワーク情報学演習 信号とシステム	専	教授	宮本 伸一 平成27年4月 無線通信システム ネットワーク情報学演習 信号とシステム	専	教授	宮本 伸一 平成27年4月 無線通信システム ネットワーク情報学演習 信号とシステム	専	教授	宮本 伸一 平成27年4月 無線通信システム ネットワーク情報学演習 信号とシステム
専	教授	中嶋 秀朗 平成27年4月 機械設計 アクチュエータ工学	専	教授	中嶋 秀朗 平成27年4月 機械設計 アクチュエータ工学	専	教授	中嶋 秀朗 平成27年4月 機械設計 アクチュエータ工学 複素解析 複素解析演習	専	教授	中嶋 秀朗 平成27年4月 機械設計 アクチュエータ工学 複素解析 複素解析演習	専	教授	中嶋 秀朗 平成27年4月 機械設計 アクチュエータ工学 複素解析 複素解析演習
専	教授	久保 雅弘 平成27年4月 応用解析 線形代数1 線形代数2	専	教授	久保 雅弘 平成27年4月 応用解析 線形代数1 線形代数2	専	教授	久保 雅弘 平成27年4月 応用解析 線形代数1 線形代数2	専	教授	久保 雅弘 平成27年4月 応用解析 線形代数1 線形代数2	専	教授	久保 雅弘 平成27年4月 応用解析 線形代数1 線形代数2
専	教授	中村 恭之 平成27年4月 知能ロボット概論 知能情報学演習 論理回路	専	教授	中村 恭之 平成27年4月 知能ロボット概論 知能情報学演習 論理回路	専	教授	中村 恭之 平成27年4月 知能ロボット概論 知能情報学演習 論理回路	専	教授	中村 恭之 平成27年4月 知能ロボット概論 知能情報学演習 論理回路	専	教授	中村 恭之 平成27年4月 知能ロボット概論 知能情報学演習 論理回路
専	教授	矢嶋 慎子 平成27年4月 分析化学I 基礎化学実験 分析化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	矢嶋 慎子 平成27年4月 分析化学I 基礎化学実験 分析化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	矢嶋 慎子 平成27年4月 分析化学I 基礎化学実験 分析化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	矢嶋 慎子 平成27年4月 分析化学I 基礎化学実験 分析化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	矢嶋 慎子 平成27年4月 分析化学I 基礎化学実験 分析化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B
専	教授	今井 敏行 平成27年4月 図形幾何 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII 演習分2	専	教授	今井 敏行 平成27年4月 図形幾何 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII 演習分2	専	教授	今井 敏行 平成27年4月 図形幾何 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII 演習分2	専	教授	今井 敏行 平成27年4月 図形幾何 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII 演習分2	専	教授	今井 敏行 平成27年4月 図形幾何 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII 演習分2
専	教授	橋本 正人 平成27年4月 無機化学I 構造化学 無機化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	橋本 正人 平成27年4月 無機化学I 構造化学 無機化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	橋本 正人 平成27年4月 無機化学I 構造化学 無機化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B	専	教授	橋本 正人 平成27年4月 無機化学I 構造化学 無機化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B マテリアル科学実験	専	教授	橋本 正人 平成27年4月 無機化学I 構造化学 無機化学II 化学特論 応用化学実験 科学技術英語B マテリアル科学実験
専	教授	入野 俊夫 平成27年4月 メディア情報処理 サウンドプログラミング演習 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII	専	教授	入野 俊夫 平成27年4月 メディア情報処理 サウンドプログラミング演習 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII	専	教授	入野 俊夫 平成27年4月 メディア情報処理 サウンドプログラミング演習 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII	専	教授	入野 俊夫 平成27年4月 メディア情報処理 サウンドプログラミング演習 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII	専	教授	入野 俊夫 平成27年4月 メディア情報処理 サウンドプログラミング演習 メディアデザインセミナーI メディアデザインセミナーII 音響設計
専	教授	金子 泰純 平成27年4月 地域環境管理 循環システム工学 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境カルテ演習	専	教授	金子 泰純 平成27年4月 地域環境管理 循環システム工学 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境カルテ演習	専	教授	金子 泰純 平成27年4月 地域環境管理 循環システム工学 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境カルテ演習	専	教授	金子 泰純 平成27年4月 地域環境管理 循環システム工学 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境カルテ演習 建築・環境法構	専	教授	金子 泰純 平成27年4月 地域環境管理 循環システム工学 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境カルテ演習 建築・環境法構
専	教授	伊東 千尋 平成27年4月 量子力学II 統計力学 応用物理学特論 応用物理学実験 科学技術英語B	専	教授	伊東 千尋 平成27年4月 量子力学II 統計力学 応用物理学特論 応用物理学実験 科学技術英語B	専	教授	伊東 千尋 平成27年4月 量子力学II 統計力学 応用物理学特論 応用物理学実験 科学技術英語B	専	教授	伊東 千尋 平成27年4月 量子力学II 統計力学 応用物理学特論 応用物理学実験 科学技術英語B	専	教授	伊東 千尋 平成27年4月 量子力学II 統計力学 応用物理学特論 応用物理学実験 科学技術英語B
専	教授	高砂 正弘 平成27年4月 構造学 住環境設計製図 構造計画 生活環境設計製図 都市環境設計製図 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境システム基礎製図	専	教授	高砂 正弘 平成27年4月 構造学 住環境設計製図 構造計画 生活環境設計製図 都市環境設計製図 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境システム基礎製図	専	教授	高砂 正弘 平成27年4月 構造学 住環境設計製図 構造計画 生活環境設計製図 都市環境設計製図 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境システム基礎製図	専	教授	高砂 正弘 平成27年4月 構造学 住環境設計製図 構造計画 生活環境設計製図 都市環境設計製図 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境システム基礎製図	専	教授	高砂 正弘 平成27年4月 構造学 住環境設計製図 構造計画 生活環境設計製図 都市環境設計製図 環境デザイン演習A 環境デザイン演習B 環境システム基礎製図

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 >	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	大谷 敏治 平成27年4月	兼任	講師	大谷 敏治 平成27年4月	兼任	講師	大谷 敏治 平成27年4月			
					教務分1 教務分2			教務分1 教務分2			教務分1 教務分2			
			兼任	講師	徳野 幸剛 平成27年4月									
					教務分1 教務分2									
			兼任	講師	浜端 広充 平成27年4月									
					基礎力学									
			兼任	講師	松田 忠之 平成27年4月	兼任	講師	松田 忠之 平成27年4月	兼任	講師	松田 忠之 平成27年4月	兼任	講師	松田 忠之 平成27年4月
					確率統計			確率統計			確率統計			確率統計
			兼任	講師	井前 肇 平成28年4月	兼任	講師	井前 肇 平成28年4月	兼任	講師	井前 肇 平成28年4月	兼任	講師	井前 肇 平成28年4月
					教務分1 教務分2			教務分1 教務分2			教務分1 教務分2			教務分1 教務分2
			兼任	講師	金江 亮 平成30年4月									
					教務分1 教務分2									
			兼任	講師	福田 竜也 平成28年4月	兼任	講師	福田 竜也 平成28年4月	兼任	講師	福田 竜也 平成28年4月	兼任	講師	福田 竜也 平成28年4月
					構造力学			構造力学 構造材料実験実習			構造力学 構造材料実験実習			構造力学 構造材料実験実習
			兼任	講師	堀美 沙子 平成30年4月									
					建築設備									
			兼任	講師	野村 英作 平成30年4月									
					プラスチック成形技術									
			兼任	講師	堀邊 英夫 平成30年4月									
					プラスチック成形技術									
			兼任	講師	土井 正光 平成30年4月									
					プラスチック成形技術									
			兼任	講師	佐藤 繪里子 平成30年4月									
					プラスチック成形技術									
			兼任	講師	石田 優子 平成28年4月	兼任	講師	石田 優子 平成28年4月	兼任	講師	石田 優子 平成28年4月	兼任	講師	石田 優子 平成28年4月
					リスクマネジメント			リスクマネジメント			リスクマネジメント			リスクマネジメント
			兼任	講師	山本 京 平成28年4月	兼任	講師	山本 京 平成28年4月	兼任	講師	山本 京 平成28年4月	兼任	講師	山本 京 平成28年4月
					リスクマネジメント			リスクマネジメント			リスクマネジメント			リスクマネジメント
			兼任	講師	松本 兼一 平成28年4月	兼任	講師	松本 兼一 平成28年4月	兼任	講師	松本 兼一 平成28年4月	兼任	講師	松本 兼一 平成28年4月
					建築・環境法規			建築・環境法規			建築・環境法規			建築・環境法規

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	河原 美紀 平成28年4月	兼任	講師	河原 美紀 平成28年4月	兼任	講師	河原 美紀 平成28年4月	兼任	講師	河原 美紀 平成28年4月
					人間工学			人間工学			人間工学			人間工学
						兼任	講師	安田 勝也 平成28年4月	兼任	講師	安田 勝也 平成28年4月	兼任	講師	安田 勝也 平成28年4月
								経営と情報			経営と情報			経営と情報
						兼任	講師	石井 裕介 平成28年4月	兼任	講師	石井 裕介 平成28年4月	兼任	講師	石井 裕介 平成28年4月
								環境計測評価法Ⅰ			環境計測評価法Ⅰ			環境計測評価法Ⅰ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

【平成28年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

【平成29年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

【平成30年度】

教育カリキュラムの見直し等による担当教員の変更。
詳細については、「5. 教員組織の状況」(1) ①担当教員表のとおり。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
33	17
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
29	36	4	10	79	33	29	9	8	79	32	29	9	8	78
(33)	(32)	(3)	(13)	(81)						[3]	[Δ7]	[5]	[Δ2]	[Δ1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{78}{79} = \boxed{98.73} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{79} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし				
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	准教授	小川 宏樹	選択	都市デザイン	①	平成28年3月31日付け他大学への転出のため辞任 (28)			
			必修	生活環境設計製図	①				
			必修	都市環境設計製図	①				
			選択	環境デザイン演習A	①				
			選択	建設マネジメント	①				
			選択	環境デザイン演習B	①				
			必修	環境システム基礎製図	①				
2	准教授	陳 謙	必修	イメージ情報処理	②	平成30年3月31日付け他大学への転出のため辞任 (30)			
			必修	メディアデザインセミナーⅠ	①				
			必修	メディアデザインセミナーⅡ	①				
			選択	コンピュータビジョン	②				
3	講師	宮部 真衣	必修	メディアデザインセミナーⅠ	①	平成29年3月31日付け他大学への転出のため辞任 (29)			
			必修	メディアデザインセミナーⅡ	①				
			必修	デザイン情報総合演習	①				
			選択	ヒューマンインタフェース	①				
4	助教	村上 俊也	選択	自主演習	①	平成27年11月30日付け退職のため辞任 (28)			
5	助教	新 史紀	選択	自主演習	①	平成28年2月29日付け他大学への転出のため辞任 (28)			
6	助教	松井 淑恵	選択	自主演習	①	平成29年10月31日付け任期終了のため辞任 (30)			
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
6	人	必修	10 科目	必修	9 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	9 科目	選択	8 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	19 科目	計	17 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
6	人	必修	10 科目	必修	9 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	9 科目	選択	8 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	19 科目	計	17 科目	計	2 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - \text{③合計(D)+(F)}}{(2) - \text{②設置時の計画(A)}} = \frac{6}{79} = \boxed{7.59} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	教授	篠塚 雄三	必修	量子力学I	①	H30.3.31付け65歳で定年退職(30)							
			必修	応用物理学特論	①								
			必修	応用物理学実験	①								
			選択	科学技術英語B	①								
2	教授	足立 啓	選択	建築計画	①	H28.3.31付け65歳で定年退職(28)							
3	教授	島田 哲夫	必修	情報システム開発演習	①	H29.3.31付け65歳で定年退職(29)							
合計					後任補充状況の集計								
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
3	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>専任教員の辞任があった場合は、引き続き当該教員が兼任教員として担当するか他の専任教員が代わって担当することとしており、教育の質が低下しないよう努めている。学生の周知は、時間割表、履修手引への記載のほか、教育サポートシステム等により周知徹底を図っている。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (27年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (28年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、当該大学に付された意見を全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<システム工学部 システム工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p><修了要件単位数></p> <p>以下の要件を満たし教養科目、基礎科目、メジャー科目、自由選択科目、卒業研究を合わせ、132単位以上を取得する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教養科目32単位以上 2. 基礎科目22単位以上 3. メジャー科目62単位以上 <p>(1) 第1メジャーが指定するすべての必修を含む32単位以上</p> <p>(2) 第2メジャーから16単位以上</p> <p>(3) (1)、(2)以外の科目から14単位以上(専門選択科目を含む)</p> <p>4. 自由選択科目8単位(他学部開講科目を含む)</p> <p>5. 卒業研究8単位</p>	<p>設置完成時に向けて、ほぼ計画どおり順調に授業科目を開講し教育研究指導を実施している。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <ol style="list-style-type: none"> a 委員会の設置状況 全学教務委員会の下に授業評価・改善推進部会(「全学FD委員会」)、システム工学部FD委員会 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 全学FD委員会を3回開催、それにあわせてシステム工学部FD委員会も開催 c 委員会の審議事項等 ②実施状況に審議事項等を記載 <p>② 実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> a 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生自治会との意見交換 ・ 各教員による「FD活動報告書」の作成 ・ 学生への専門科目に対する授業アンケート 等 b 実施方法 <ol style="list-style-type: none"> 1. 全学FD委員会 <ol style="list-style-type: none"> (1) 授業の開発に関すること。 (2) 公開授業に関すること。 (3) 授業評価に関すること。 (4) 授業改善に関すること。 (5) 教員の授業研修に関すること。 (6) その他FDに関すること。 2. 学部FD委員会 <ol style="list-style-type: none"> (1) 授業評価アンケートに関する事項 (2) 授業進行中の学生からの意見受付に関する事項 (3) 1年生教育に関するシンポジウムに関する事項 <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業評価アンケートの実施ととりまとめ 2. 授業評価アンケートの自由記述欄に対する教員からの返事としての「コメント返し」のとりまとめと公開 3. 授業進行期間中における学生からの授業への要望・意見の受け入れ 4. 「1年生教育に関するシンポジウム」の開催を通じて、学部共通教育化された1年生教育の内容と成績等の情報共有と意見交換の実施 5. 「グッドプラクティス」として優れた教育的取り組みの選出 6. 全学FD研修会への参加
--

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. 授業評価アンケート結果の分析をもとにした授業内容や授業方法の改善
2. 各授業がもつFD改善の個別事項を抽出すると共に、授業方法そのものについての理解を学生に求める双方向的なFD改善活動の実施
3. リアルタイムに授業改善を行うことによる、学生にとってより有益な形でのFD活動の実施
4. 学部内で「基礎科目」として共通化された1年生教育と各メジャー配属後の「メジャー科目」の接続を円滑にし、メジャー科目が抱えるであろう課題の事前認識と対策の実施
5. 大学教育をより開かれた形で地域に公開し、地域に根ざす大学としての存在感の拡大
6. e-ラーニングやアクティブ・ラーニング、学生に対する対応の実践事例等の共有

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

授業評価アンケートを、前期期末に1回、後期期末に1回、年間計2回実施した。実施は「教育サポートシステム」の「授業評価アンケート」機能を用いて実施した。

b 教員や学生への公開状況、方法等

「教育サポートシステム」によって収集した学生からの授業評価アンケート結果は、リアルタイムに教員がその内容を確認することができる。2009年度以降は、アンケート終了後に、その結果を取りまとめるWebページを別途用意し、各教員が学生からの評価結果を遺漏なく確認できる体制を整えている。

システム工学部では学生からの授業評価アンケート結果のうち、特に「(授業の)良かった点」「(授業の)改善すべき点」を指摘する自由記述欄の内容を重視している。授業評価アンケート実施終了後に、これらの自由記述欄に対する教員からの返事を「コメント返し」という形で取りまとめ、教員および学生から閲覧できるよう、Webページで公開している。「コメント返し」については、自由記述欄に記述のあった授業についてはすべての教員からの返事が寄せられている。記述のなかった授業についても、教員からのメッセージとして評価内容に対するコメントが寄せられている。こういった対話的な授業改善の方法を2011年度から継続的に実施している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教育課程については変更なく開講・実施しており、教員組織についても当初の計画通りに編成・維持している。入学者選抜、施設・設備等についても設置計画通りに実施し、現時点において達成状況は良好である。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成30年末 公表

b 公表方法

・自己点検・評価報告書(電子ファイル)を作成し、大学ホームページに公開予定(平成30年末を予定)

③ 認証評価を受ける計画

・平成31年度に評価機関(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)の評価を受けることとしている。

(注)・設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期(未公表の場合は予定時期)

(平成30年 6月 日予定)

(注)・「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。